

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年01月13日

計画の名称	小野市における水環境の整備(3)(防災・安全)(重点計画)												
計画の期間	令和05年度 ~ 令和09年度(5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	小野市												
計画の目標	集中豪雨の多発に対し総合的な浸水対策を実施することにより、水害に強い都市を作る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	230	A	230	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初	R7末	R9末
1	下水道による都市浸水対策の達成率を58%(R5)から65%(R9)に増加			
	下水道による都市浸水対策達成率(%)	58%	61%	65%
	概ね10年に1回程度発生する規模の雨量に対して安全である区域の面積(ha)/都市浸水対策を実施すべき区域の面積(ha)(635ha)			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

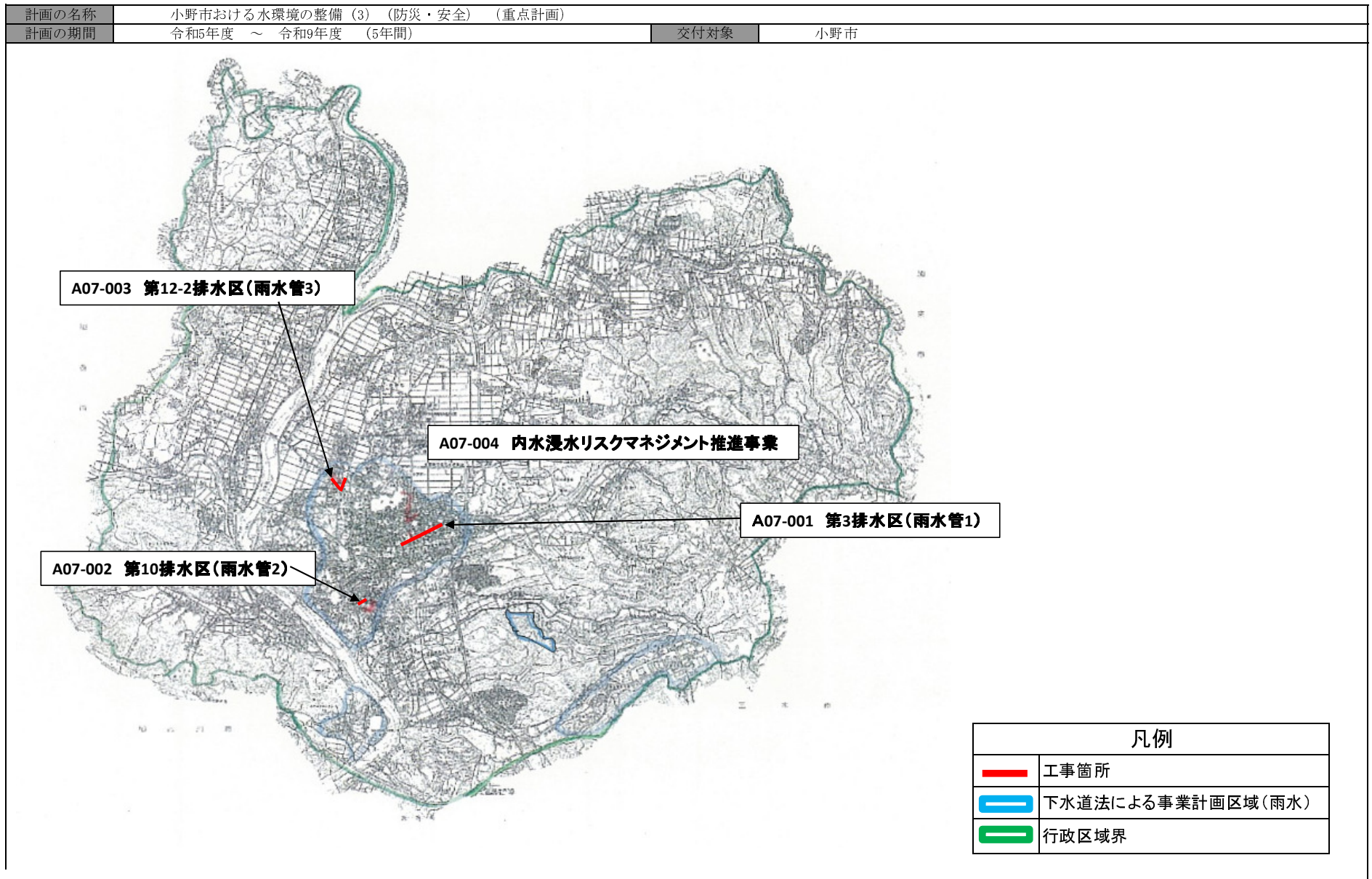
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠(雨水)	新設	第3排水区(雨水管1)	700×700~700×800 L=300m	小野市						40	-	
	A07-002	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠(雨水)	新設	第10排水区(雨水管2)	U600×500 L=200m	小野市						30	-	
	A07-003	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠(雨水)	新設	第12-2排水区(雨水管3)	300~900 L=500m	小野市						120	-	
	A07-004	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠(雨水)	-	内水浸水リスクマネジメント推進事業	内水ハザードマップ作成 内水浸水想定区域図作成	小野市						40	-	
											小計						230		
											合計						230		

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 小野市における水環境の整備（３）（防災・安全）（重点計画）

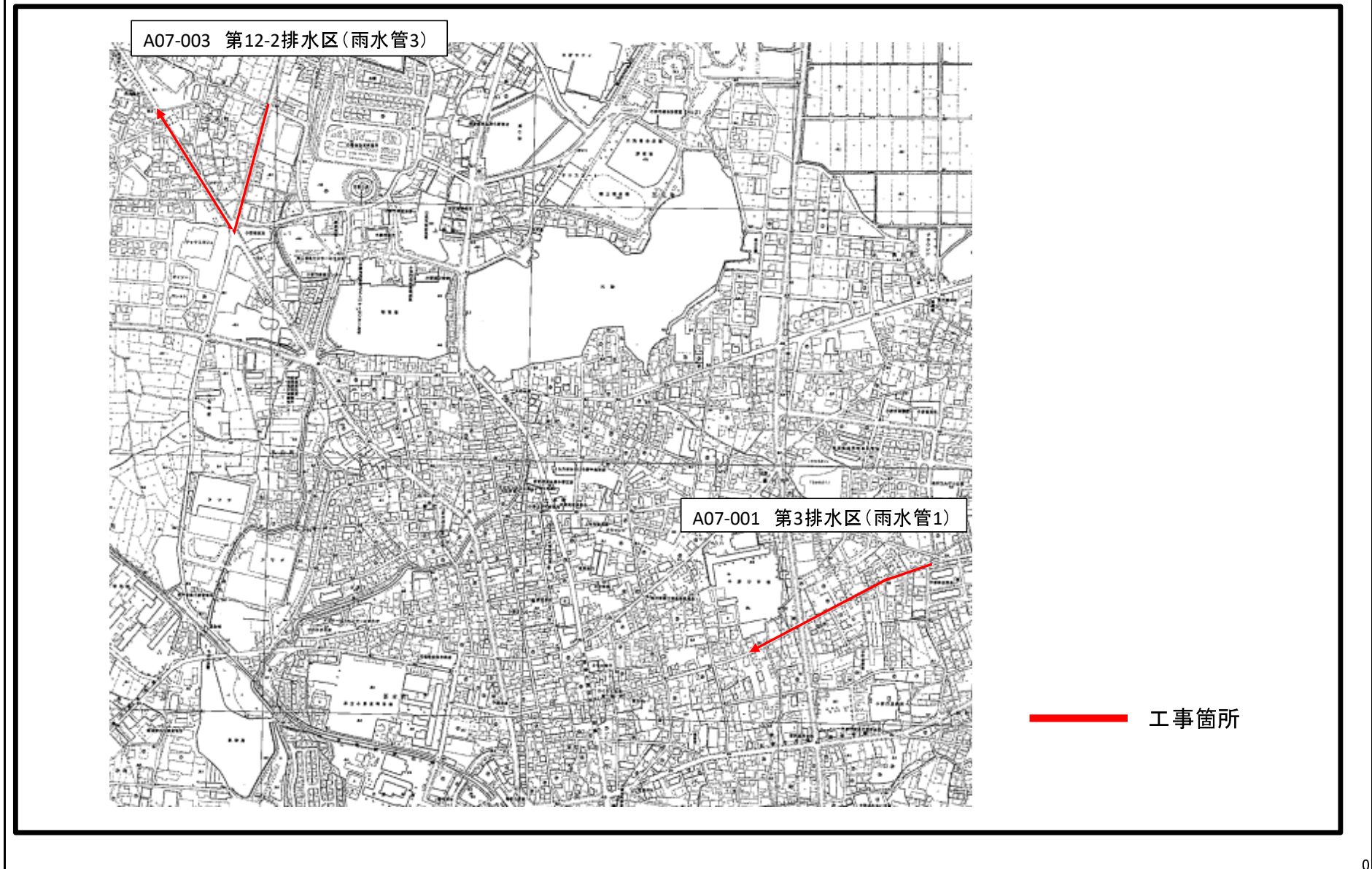
事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 1) 上位計画（総合計画、生活排水処理計画、都市計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 2) 下水道の諸計画（合流式下水道緊急改善計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 3) 関連する諸計画（河川整備計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域課題への対応 2) 必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と定量的指標の整合性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭製 1) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 2) 目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 関連する関係機関等の調整が、図られている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運 1) 事業実施に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運 2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

(参考図面) (社会資本整備総合交付金 (防災・安全) )



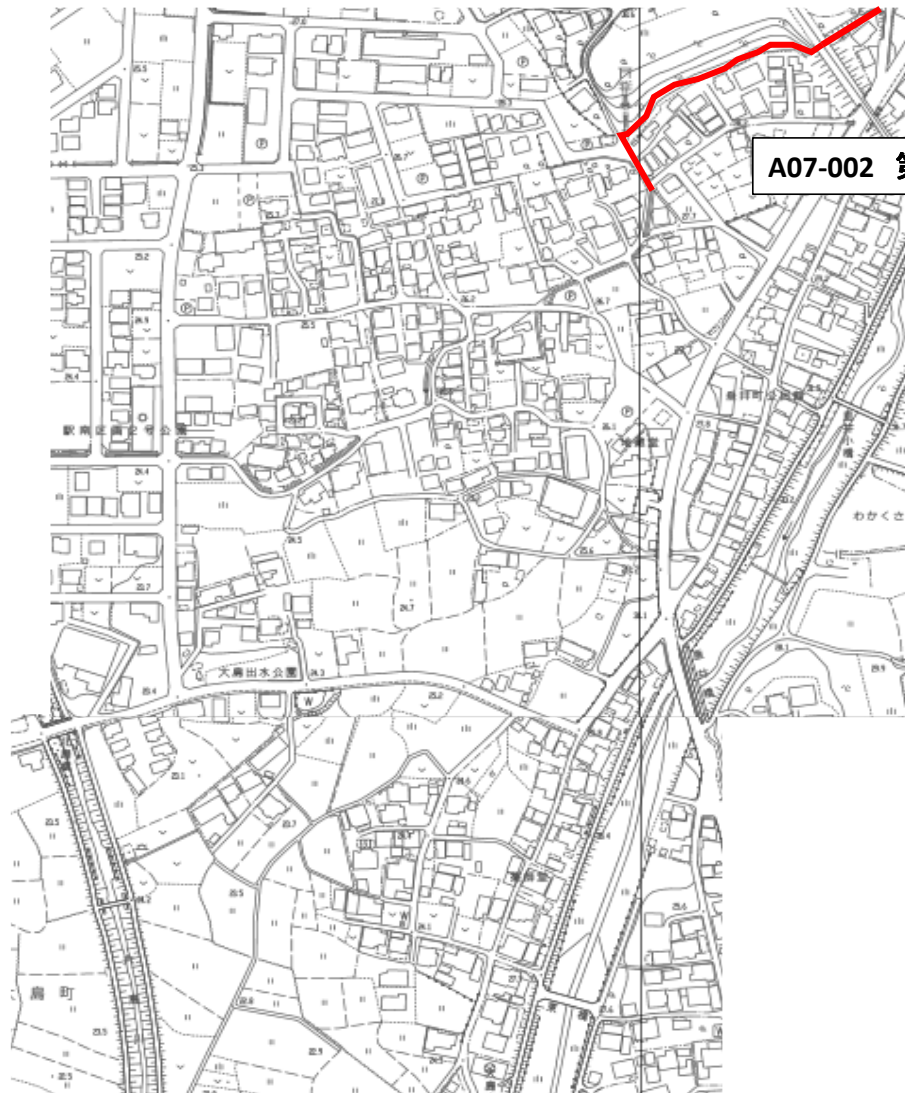
(参考図面) (社会資本整備総合交付金 (防災・安全))

計画の名称	小野市における水環境の整備 (3) (防災・安全) (重点計画)		
計画の期間	令和5年度 ~ 令和9年度 (5年間)	交付対象	小野市



(参考図面) (社会資本整備総合交付金 (防災・安全))

計画の名称	小野市における水環境の整備 (3) (防災・安全) (重点計画)	交付対象	小野市
計画の期間	令和5年度 ~ 令和9年度 (5年間)		



A07-002 第10排水区(雨水管2)

—— 工事箇所